S.P.S_ 取説_finish_0405 04.5.31 2:25 PM ページ

いわさ 送付分 注意

はじめに

この度は、新日軽商品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
このパンフレットは、商品を正しくご使用いただくための注意事項とお願いについて記載しています。
商品のご使用前に必ずお読みください。
また、お読みになった後も、いつでもご利用いただけるよう大切に保管してください。

■商品について

- ●セルフパワーシリーズは、サッシ・ドアに取り付けるSPセンサーと、SPセンサーからの信号を受信するSPモニターで構成されています。SPセンサーには、引違い窓などスライドサッシ用の「SPセンサークレセント錠タイプ」と、ドア・特殊窓用の「SPセンサー汎用タイプ」をご用意しています。
- ●セルフパワーシリーズは、住まいをエリアごとに監視します。お客様の使い勝手に合わせて、どの部屋をどのエリアに割り当てるかを登録の際に設定できます。(P.8参照)
- ●SPセンサーは操作時に軽い振動音が発生しますが、これはバネの働きで無線送信機が起動するためであり、故障や異常ではありません。

CONTENTS

安全にお使いいただくために	警告	1
	警告／注意	2
	ご使用上の注意／お願い	3
ご使用前に	セルフパワーシリーズ商品一覧	4
	電源コードの接続方法	5
登録手順	SPモニターの各部名称	7
	1.センサーの登録	8
	2.外出モード解除ボタンの設定	14
	3.エリア1の監視待機時間の設定	16
	4.登録内容の変更	18
操作方法	モニターのランプ表示一覧	21
	1.在モモード	22
	2.おやすみモード	24
	3.外出モード	26
商品仕様		28
商品保証		29

S.P.S_ 取説_finish_0405 04.5.31 2:25 PM ページ

安全にお使いいただくために 警告

本商品を安全に正しくお使いいただくため、以下の注意事項をよくご理解いただき、必ずお守りください。

■絵表示について

本取扱説明書では次の絵表示で注意事項を喚起しています。

⚠ 注意	この表示を無視し、誤った取扱をした場合、人が死亡または重傷を負う可能性が想定されます。
⚠ 警告	この表示を無視し、誤った取扱をした場合、人が傷害を負う可能性および物的傷害の発生が想定されます。

⚠ 警告

- ●ACアダプターコードを加工したり、無理に曲げてねじったり、引張ったり、加熱しないでください。又、重い物をを乗せたり、熱機器等に近づけないようにご注意ください。火災・感電・故障の原因となります。
- ●付属のACアダプターコード以外を使用しないでください。火災や周囲を汚染する原因となることがあります。
- ●ACアダプターコードはAC100Vコンセント専用です。それ以外で使用しないでください。また電源コードはたこ足配線にしないでください。火災・感電・故障の原因となります。
- ●ACアダプターコードをコンセントから抜く時はコードを引張って抜かないでください。必ずプラグを持って抜いてください。
- ●濡れた手でACアダプターコードの抜き差しをしないでください。感電の原因となります。
- ●ACアダプターコードのプラグにほこりが溜まらないようにご注意ください。火災の原因となります。
- ●モニターに水が入ったり、濡らさないように、又濡れた手で触れないようにご注意ください。火災、感電、故障の原因となります。
- ●ACアダプターコードが傷んだら取り替えてください。そのまま使用すると火災、感電の原因になります。
- ●雷が激しい時はACアダプターコードに触れないでください。感電の原因となります。
- ●バックアップ用電池は本機器専用です。それ以外の機器には使用しないでください。液漏れ、発熱、破裂により、火災、感電、やけど、けがの原因となることがあります。
- ●バックアップ用電池を単体で充電しないでください。液漏れ、発熱、破裂により、火災、感電、やけど、けがの原因となることがあります。

安全にお使いいただくために

警告／注意

⚠警告

●バックアップ用電池を使用する場合は、以下のことを必ず守ってください。液漏れ、発熱、破裂により、火災、感電、やけど、けがの原因となることがあります。

※火の中に投入したり、過熱しない。

※直接はんだ付けしない。

※バックアップ用電池を取り付ける時、バックアップ用電池のコードをはさまない。

※外装チューブをはがしたり、傷つけたりしない。

※水や海水につけたり、濡らさない。

●バックアップ用電池を分解、改造しないでください。液漏れ、発熱、破裂により、火災、感電、やけど、けがの原因となることがあります。

●バックアップ用電池の内部が目に入った時は、失明のおそれがありますので、こすらずに直ぐにきれいな水で洗ったあと、直ちに医師の治療を受けてください。

●機器を改造しないでください。火災、感電の原因となることがあります。

●ペースメーカーを使用している方は近づかないでください。ペースメーカーに影響を与えるおそれがあります。

⚠注意

●壁掛け使用のときは落下に注意してください。けがの原因となります。

●湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災、感電の原因となることがあります。

●モニターを風呂場に設置しないでください。火災、感電の原因となることがあります。

●医療用機器の近くに設置しないでください。医療用機器に電波による影響を与えることも考えられます。

●直射日光のあたるところや、湿度の高いところに設置しないでください。内部の温度が上がり、火災、感電の原因となることがあります。

●高周波ミシン、電子レンジ、TV、コードレス電話等の電磁雑音を発生する機器、無線機等強電界を発生する機器の近くの設置は、影響を受ける場合があるため避けてください。

●金属性の壁、台、棚に設置しないでください。電波が伝わりにくくなります。

ご使用上の注意／お願い

ご使用上の注意

●本商品は侵入、盗難等の犯罪を防ぐための商品ではありませんので、あらかじめご了承願います。

●設置場所の環境により使用できない場所がありますのであらかじめご了承願います。

●本商品の故障もしくは不具合などが原因で発生する付属的障害につきましては、当社は一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承願います。

●本商品は日本国内で使用するよう製作されています。海外では使用できません。

●火災、地震、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤使用、異常な条件下での使用により生じた損害に対して、当社は一切責任を負いません。

●本書の内容について予告なく変更する場合があります。

●商品の仕様、デザイン等に関しては予告なく変更する場合があります。

お願い

●本商品は停電時でも動作させるための非常用のバックアップ用電池を実装しています。そのため次の事項にご注意願います。

※本商品を設置された時に必ずバックアップ用電池のコードを受信機と接続ください。その際バックアップ用電池の満充電時間は2時間です。

※停電時における動作保証時間は新品で約30分です。(電池が古くなりますと、動作保証時間は次第に短くなり、最後には機能しなくなります。)

※電池は消耗品です。消費期限は使用状況により異なりますが、目安として約2年間です。早めに電池交換をしていただくようお願いいたします。

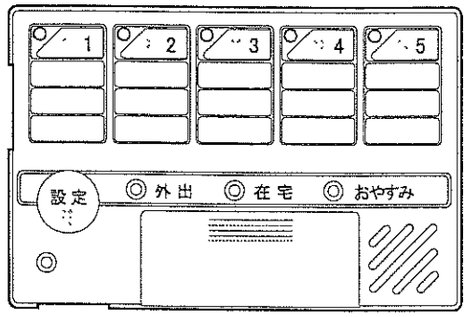
※電池のお求めは0120-787-134にご連絡ください。有償となります。

※この電池はニッカド電池です。リサイクル法適用製品ですので、使用済みの電池を廃棄される場合は電気店の充電式電池廃棄用BOXに廃棄されるか、新日軽宛ご返却願います。

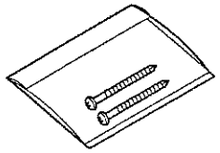
ご使用前に

セルフパワーシリーズ商品一覧

SELFPOWER SERIES



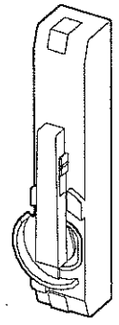
SPモニター



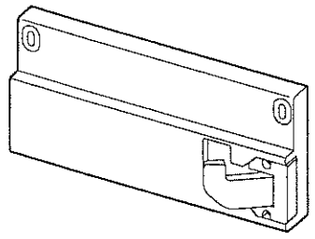
SPモニター取付ねじ



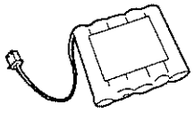
エリアシール



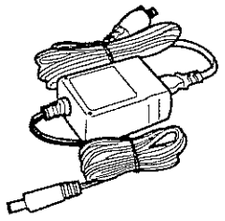
SPセンサークレセント錠タイプ



SPセンサー汎用タイプ



バックアップ用電池



ACアダプターコード

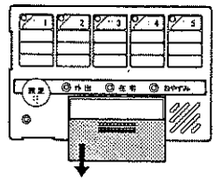
電源コードの接続方法

ご使用になる前に、SPモニターのACアダプターコードとバックアップ用電池をセットしてください。

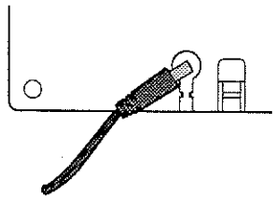
※お買い上げ時には、バックアップ用電池は未充電です。初めてお使いになる時には、必ず充電を行ってください。充電時間は約2時間程度です。

■ACアダプターコードの接続方法

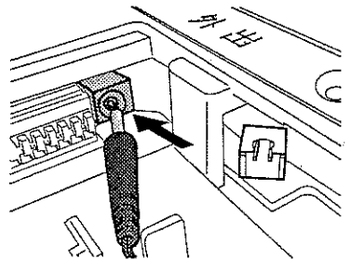
①SPモニターの前カバーをはずしてください。



②SPモニターケース裏側の孔から、ACアダプターコードをケース内に引き込んでください。

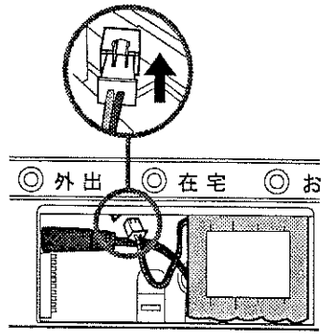


③左側奥の差し込み口にプラグを接続してください。

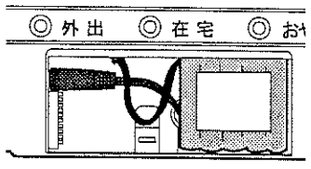


■バックアップ用電池の接続方法

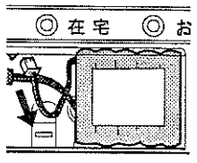
①バックアップ電池のプラグを、左ななめ上の差し込み口にカチッという音が鳴るまで強く差し込んでください。



②接続完了の状態。



●バックアップ電池を取りはずす場合（交換の時など）コードを強く引いて、プラグをはずしてください。



バックアップ用電池の交換については、P.3を参照してください。

S.P.S_ 取説_finish_0405 04.5.31 2:25 PM ページ6

登録手順

1 センサーの登録 8

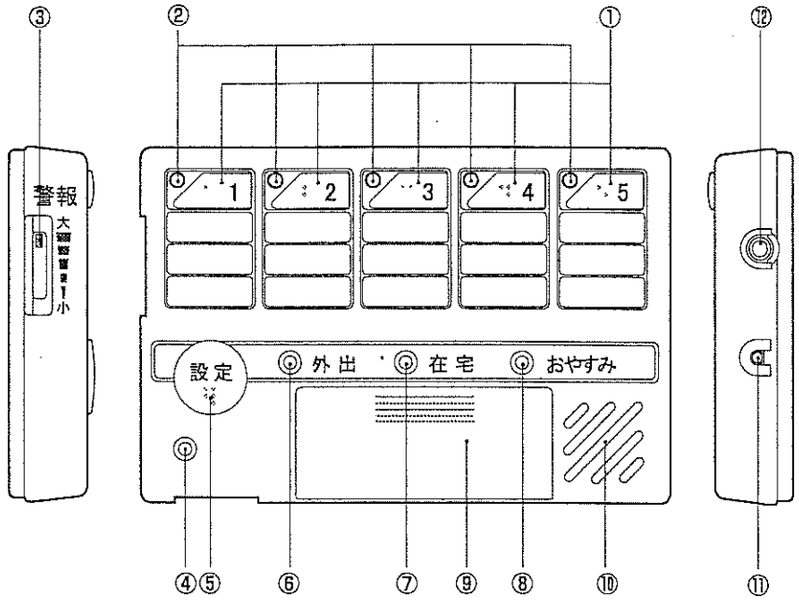
2 外出モード解除ボタンの設定 14

3 エリア1の監視待機時間の設定 16

4 登録内容の変更 18

S.P.S_ 取説_finish_0405 04.5.31 2:25 PM ページ7

SPモニターの各部名称



①エリアボタン(1～5)
②エリアランプ(1～5)
③警報音音量調整バー
④電源ランプ
⑤設定ボタン
⑥外出ランプ
⑦在宅ランプ
⑧おやすみランプ
⑨前カバー
⑩スピーカー
⑪登録ボタン
⑫外部アンテナ(オプション)用接続口

登録手順

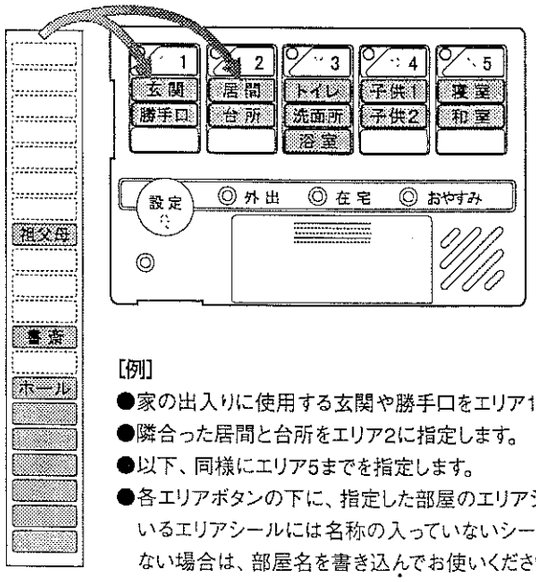
1. センサーの登録

SPセンサーの登録には、まず監視したい部屋（SPセンサーを取り付ける場所）を、SPモニターの1～5までの各エリアに割り当てることが必要です。どの部屋をどのエリアに割り当てるかは、使い勝手に応じて自由に設定できますが、監視できるエリアは最大5つです。また、1つのエリアに登録できるSPセンサーの数量制限はありませんが、SPモニター1台で最大32個のSPセンサーを登録することができます。

ご注意 エリア1では外出・帰宅時の待機時間を設定しますので、
玄関等、外出・帰宅時に出入りに使用する場所を割り当ててください。

■それぞれのエリアに割り当てる部屋を決めてください。

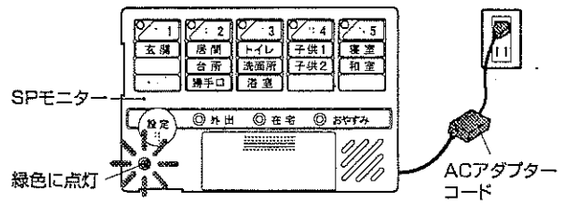
監視したい部屋をSPモニターの各エリアに割り当てます（エリアボタン1～5）。
監視したい部屋が多ければ、いくつかの部屋をグルーピングして1つのエリアに割り当ててください。
（あまり離れていない部屋をグルーピングすることをおすすめします。）



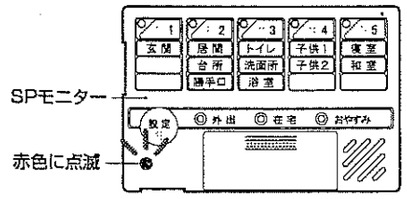
[例]
- ●家の出入りに使用する玄関や勝手口をエリア1に指定します。
- ●隣合った居間と台所をエリア2に指定します。
- ●以下、同様にエリア5までを指定します。
- ●各エリアボタンの下に、指定した部屋のエリアシールを貼ってください。（同梱されているエリアシールには名称の入っていないシールがありますので、該当するものがない場合は、部屋名を書き込んでお使いください。）

1-1 SPモニターの電源をいれます。

ご注意 SPモニターはできるだけ実際に設置する場所に置いて登録作業を行ってください。

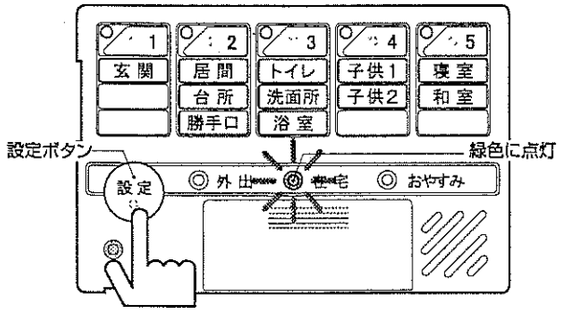


〈バックアップ用電池を使った場合〉



●ACアダプターコードをコンセントに差し込んでください。電源ランプが緑色に点灯します。
※搭載されているバックアップ用電池で登録することもできますが、バックアップ用電池の使用時間は約30分です。やむを得ない場合を除き、ACアダプターコードをご使用ください。その際、電源ランプは赤色に点滅します。

1-2 在宅モードに設定します。

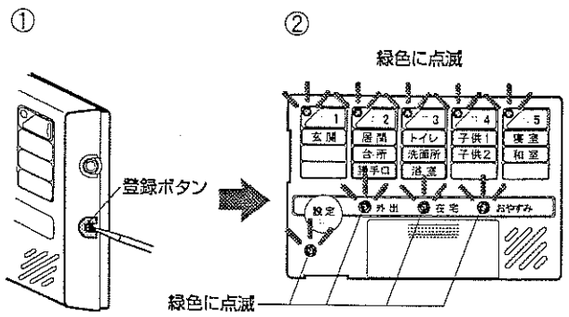


●在宅ランプが緑色に点灯するまで、設定ボタンを押してください。

登録手順

1. センサーの登録

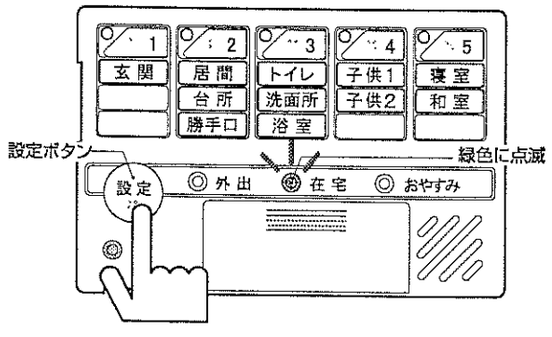
1-3 登録ボタンを押してください。



①登録ボタンを、ボールペンなど先の細い硬いもので押してください。ピーという音がします。

②外出ランプ、在宅ランプ、おやすみランプ、エリアボタンランプ、電源ランプが緑色に点滅します。

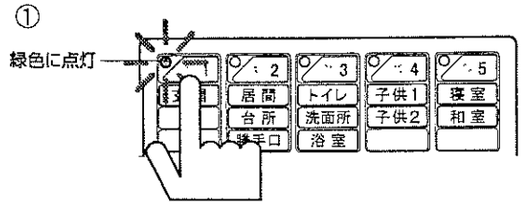
1-4 センサー登録モードに設定します。

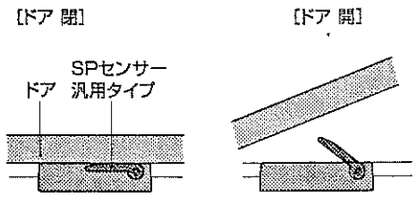


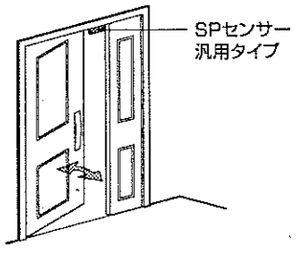
●在宅ランプが緑色に点滅するまで、設定ボタンを押してください。

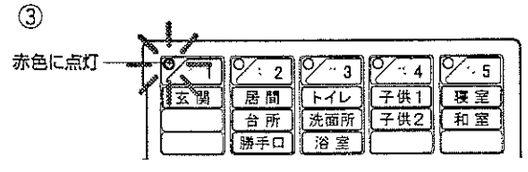
1-5 SPセンサーを作動させて登録をおこないます。

各部屋(エリア)の窓やドアについているSPセンサー(クレセント錠タイプ・汎用タイプ)を作動させて、SPモニターに登録していきます。同じ部屋の複数の窓を登録することができます。









[例]
玄関(エリア1)の登録
SPセンサー汎用タイプ

①エリア1ボタンを押します。エリア1ランプが緑色に点灯します。

②玄関ドアをゆっくり開閉させます。登録音がピーと1回鳴るまで繰り返してください。(ドアはしっかり閉めてください。)エリア1ランプが赤色に変わります。

③同じエリアに登録を行う場合は、続けてSPセンサーを作動させて同様に登録音がピーと1回鳴るまで繰り返してください。なお、この場合エリアランプは赤色の点灯のままです。

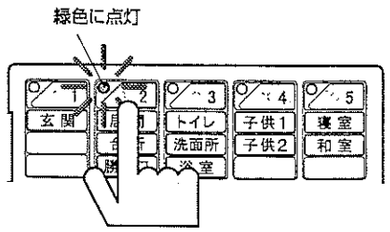
※エリア1に登録するのは、出入り口のみです。同じ玄関でも、出入りに使用しない窓などは、別エリアに設定してください。

登録手順

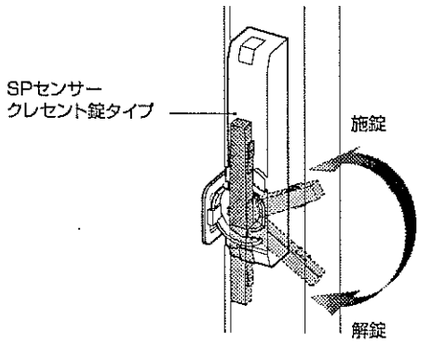
1. センサーの登録

1-5 SPセンサーを作動させて登録をおこないます。

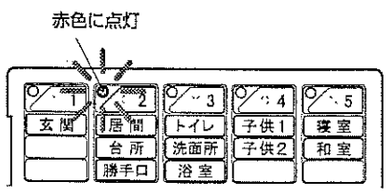
①



②



③



［例］
居間（エリア2）の登録
SPセンサークレセント錠タイプ

①エリア2ボタンを押します。エリア2ランプが緑色に点灯します。

②SPセンサークレセント錠タイプのハンドルをゆっくり回します。登録音がピーと1回鳴るまで施錠・解錠を繰り返してください。

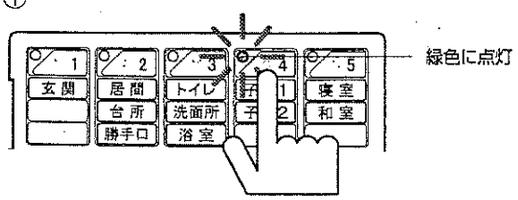
③同じエリアに登録を行う場合は、続けてSPセンサーを作動させて同様に登録音がピーと1回鳴るまで繰り返してください。なお、この場合エリアランプは赤色の点灯のままです。

④玄関（エリア1）や居間（エリア2）と同様に、他のエリアも登録を行ってください。

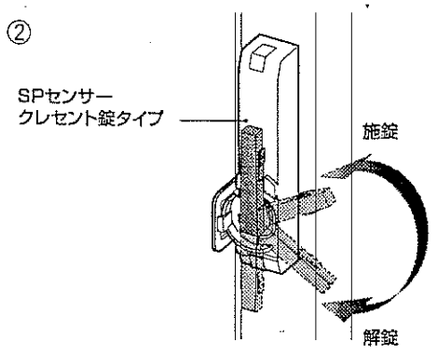
登録を修正する場合

たとえばエリア4に登録したい部屋を、間違ってエリア5に登録してしまったら…

①



②



①エリア4ボタンを押します。

②エリア4に登録したい部屋のSPセンサーを動かして登録音を鳴らします。

③エリア4に、作動させたセンサーが登録されました。（エリア5に登録した情報は消去されます。）

■追加登録をする場合

● 「1-3」～「1-5」の作業を行ってください。

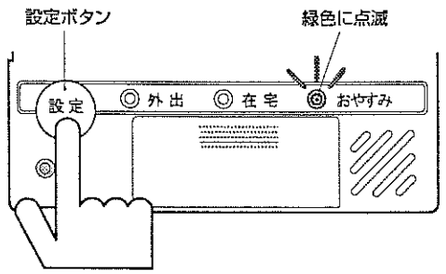
以上で、センサーの登録が完了しました。

登録手順

2. 外出モード解除ボタンの設定

外出モードの設定を解除するには、2つのエリアボタンを同時に押します。これは泥棒等が容易に設定を解除できないようにするためです。
外出モード解除ボタンは、出荷時にエリア1とエリア5のボタンに設定されています。ここでは、防犯への配慮から、出荷時の設定をお客様独自の設定に変更します。

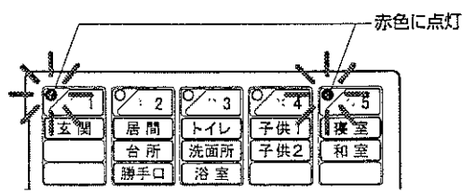
外出モード解除ボタンの設定変更を行います。



●おやすみランプが緑色に点滅するまで、設定ボタンを押してください。

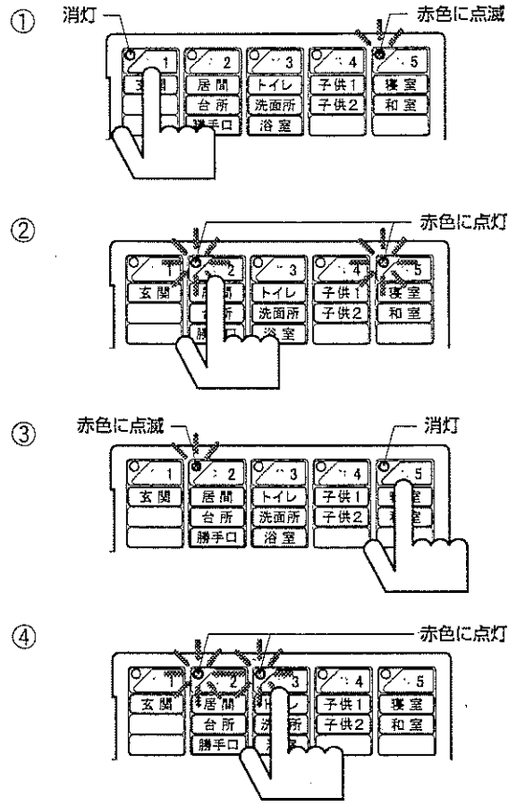
ご注意 外出モード解除ボタンは、出荷時にエリア1とエリア5のボタンに設定されています。防犯のため必ずお客様独自の設定に変更してください。

〈出荷時〉



2-1 解除ボタンを変更します

再設定する解除ボタンを、5つのエリアボタンの中から2つ選んでください。
※帰宅時に外出モードを解除する場合や、警報音の解除の際に必要ですので、変更した解除ボタンの番号は忘れないでください。



[例]
解除ボタンをエリア2ボタンとエリア3ボタンに変更する場合

①エリア1ボタンを押してランプを消灯させます。この時エリア5のランプは赤色に点滅しています。

②変更するエリアボタン（例：エリア2ボタン）を押します。

（エリア2への変更が終了しました。）

③エリア5ボタンを押してランプを消灯させます。この時エリア2のランプは点滅しています。

④変更するもう1つのエリアボタン（例：エリア3ボタン）を押します。

（エリア3への変更が終了しました。）

以上で、外出モード解除ボタンの設定変更が終了しました。

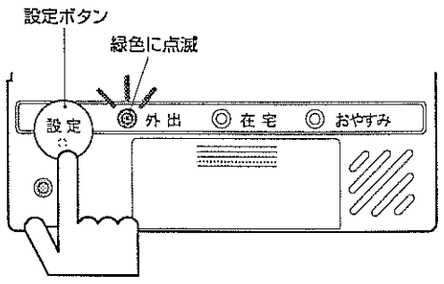
登録手順

3. エリア1の監視待機時間の設定

エリア1に割り当てた場所が、通常の出入り口になります。SPモニターを外出モードに設定した時に、設定者がエリア1の出入り口から退室するための監視待機時間を設定します。監視待機時間内に退室しないと、警報音がなります。この監視待機時間は帰宅時にも有効ですので、設定した時間内にエリア1から入室し外出モードを解除します。

ご注意 エリア1以外は、待機時間の設定ができません。SPモニターを外出モードに設定した瞬間から、エリア1以外は監視状態に入りますのでご注意ください。

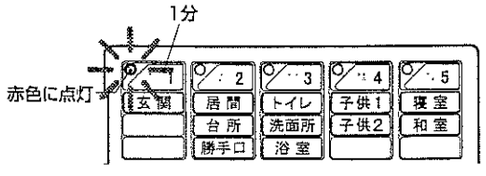
エリア1の外出・帰宅時の監視待機時間の設定を行います。



●外出ランプが緑色に点滅するまで、設定ボタンを押してください。

※出荷時は、監視待機時間は1分に設定されています。
（エリア1のランプが赤色に点灯します。）

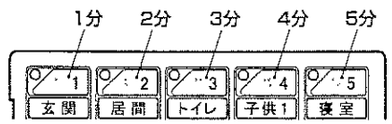
〈出荷時〉



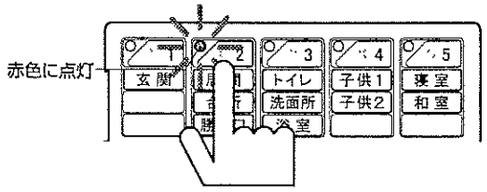
3-1 待機時間を選びます。

待機時間は1分（エリア1ボタン）、2分（エリア2ボタン）、3分（エリア3ボタン）、4分（エリア4ボタン）、5分（エリア5ボタン）の中から選ぶ事ができます。
希望するエリアボタンを押してランプを点灯させてください。

ご注意 待機時間を長目に設定してしまうと、退室した後、監視状態に入るまでの時間（無監視状態）が長くなりますのでご注意ください。



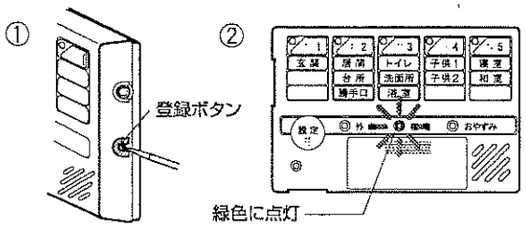
[例] 待機時間を2分に設定する場合



①エリア2ボタンを押してランプを点灯させます。
（監視待機時間が2分に設定されました。）

以上で、監視待機時間の設定が終了しました。

すべての登録が終了したら…



①すべての登録が終了したら登録ボタンを押してください。
②登録ボタンを押すと、在宅ランプが緑色に点灯します。

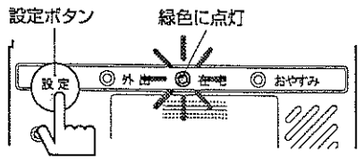
登録手順

4. 登録内容の変更

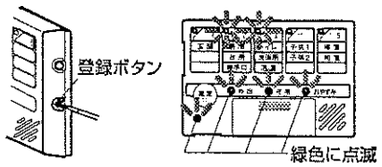
登録が終わった後に、登録内容を変更したい場合は以下の手順で登録をやり直してください。センサーすべての登録を消したい場合は「4-1」、外出モード解除ボタンの設定を変更したい場合は「4-2」、監視待機時間の設定を変更したい場合は「4-3」の手続きを行ってください。

4-1 センサーすべての登録を消したい時

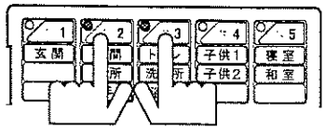
①



②　登録済みのエリアランプが赤色に点灯
未登録のエリアランプが緑色に点滅



③



[例] 外出モード解除ボタンをエリア2ボタンとエリア3ボタンに設定した場合

①在宅モードに設定します。在宅ランプが緑色に点灯するまで設定ボタンを押してください。

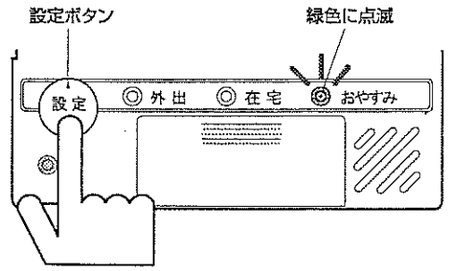
②登録ボタンを、ボールペンなど先の細い硬いもので押してください。ピーという音がして、外出ランプ・在宅ランプ・おやすみランプ・電源ランプが緑色に点滅し、エリアランプが赤く点灯して登録状態が表示されます。

③登録された外出モード解除ボタンの2つを押します。全エリアランプが赤色に点滅し、続いて緑色の点滅になります。

★以上で、センサーすべての登録内容の抹消が完了しました。再度登録をおこなってください。(P.7～)

4-2 外出モード解除ボタンの設定変更

②



①最初に「4-1」①、②の操作を行ってください。

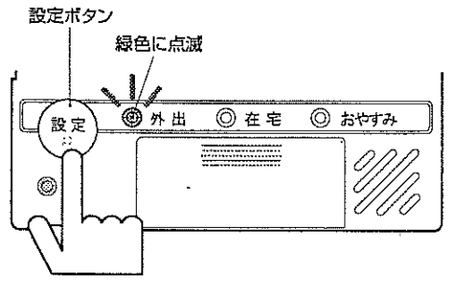
②おやすみランプが緑色に点滅するまで設定ボタンを押してください。

③P.15の「2-1」①～④の作業を行ってください。

★以上で、外出モード解除ボタンの設定変更が終了しました。

4-3 監視待機時間の設定変更

②



①最初に「4-1」①、②の操作を行ってください。

②外出ランプが緑色に点滅するまで設定ボタンを押してください。

③P.17の「3-1」の作業を行ってください。

★以上で、監視待機時間の設定変更が終了しました。

各変更終了後は、登録ボタンを押してください!

操作方法

在宅モード・おやすみモード・外出モードの3つのモードを選択する事ができます。モードの切替えは、設定ボタンを押すことで行います。監視状態で異常があれば、センサーより無線が送信され警報音でお知らせします。警報音量は警報音音量調整バー(P.7参照)で調整します。

1 在宅モード 22

在宅時の操作と特定エリアの監視方法

2 おやすみモード 24

就寝時の監視の設定方法

3 外出モード 26

外出時の設定方法・帰宅時の設定解除方法

モニターのランプ表示一覧

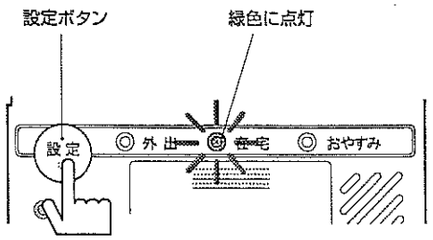
	監視状態の場合 SPセンサークレセント錠タイプ 標準 SPセンサー汎用タイプ 別売	異常が発生した場合 SPセンサークレセント錠タイプ 標準 SPセンサー汎用タイプ 別売	対処方法
在宅モード(部分監視)	指定したエリアランプが 緑色に点灯します。	警報音が鳴ります。 異常の発生したエリアランプは 赤色に点滅します。	設定ボタンを1回押します。 [音が鳴り止む] ↓ 施錠する。(閉める) 再設定　P.22「1-1」「1-2」
おやすみモード	登録されたエリアランプが 緑色に点灯します。		設定ボタンを1回押します。 [音が鳴り止む] ↓ 施錠する。(閉める) 再設定　P.24「2-1」
外出モード(外出確認時間中)	待機時間中 外出ランプが緑色に点滅します。 登録されたエリアランプは 緑色に点灯します。 (エリア1は待機状態、他のエリアは監視状態)		解除ボタンを押します。 (P.15で登録した2つのエリアボタン) ↓ 設定ボタンを押して、外出ランプを点灯させます。 エリア1以外、監視状態開始
外出モード(外出中)	登録されたエリアランプが 緑色に点灯します。		警報音が3分間鳴り続けます。 (警報音を止めたい時解除ボタンを押します。) (P.15で登録した2つのエリアボタン) オプション 外部通報装置により、指定された電話番号に通報されます。
外出モード(帰宅時)	玄関(エリア1)を開けると、 警告音(待機時間中)が鳴ります。 エリア1ランプが緑色に点滅します。(待機状態) 他のエリアランプは緑色に点灯します。(監視状態)		**外出モードを解除する場合には** 解除ボタンを押します。 (P.15で登録した2つのエリアボタン) 外出ランプが点滅します。 ↓ 設定ボタンを押して、在宅ランプを点灯させます。 無監視状態

操作方法

1.在宅モード

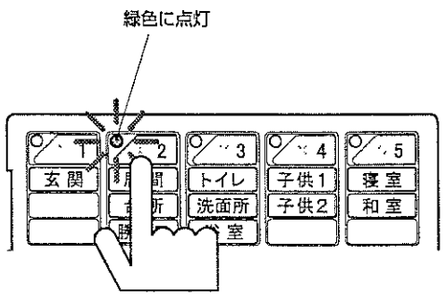
在宅モードは監視をしない状態です(無監視状態)。
しかし、エリアボタンを押すことにより特定のエリアだけ監視することもできます(部分監視)。

1-1 在宅モードの設定



●在宅ランプが緑色に点灯するまで設定ボタンを押します。

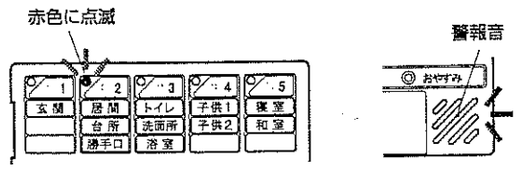
1-2 部分監視の設定



●監視を行いたいエリアボタンを押します。指定したエリアのランプが緑色に点灯して、指定エリアの監視を始めます。

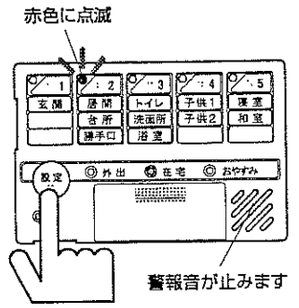
※在宅モードに設定した時、既にクレセントが解錠していたり、窓やドアが開いていると、そのエリアのエリアランプは緑色に点滅します。また緑色に点滅中のエリアボタンを押すと、エリアランプは赤色の点滅に変わります。尚、点滅中のエリアの窓を開め、施錠をすることにより緑色の点灯(監視状態)になります。

監視エリアに異常が発生した場合



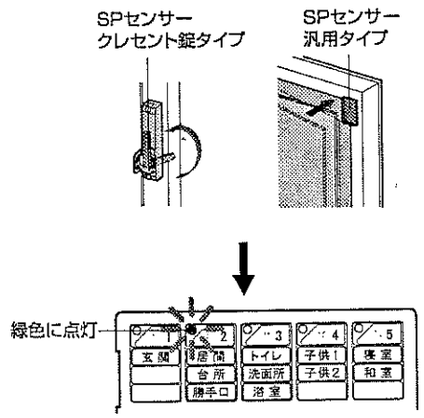
●警報音が鳴り、異常の発生したエリアのランプが赤色に点滅し、異常を知らせます。

■警報音の停止



●設定ボタンを1回押します。(警報が止まります。)

■部分監視の再設定



①解錠しているクレセントを施錠し直します。(開き窓などを閉めます。)エリアランプが緑色の点灯に変わります。

②P.22の「1-1」~「1-2」の作業を行ってください。

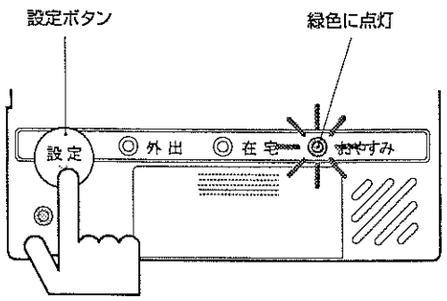
★以上で、部分監視が再設定されました。

操作方法

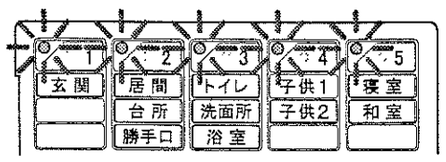
2. おやすみモード

おやすみモードでは、就寝時や在宅時の一括監視を行います。
すべてのセンサーを一斉に監視状態にします。

2-1 おやすみモードに設定します。



緑色に点灯



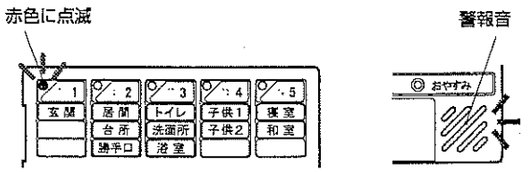
●おやすみランプが点灯するまで設定ボタンを押します。エリアボタンのランプがすべて緑色に点灯し、すべてのエリアが監視状態になります（センサーが登録されていないエリアボタンは点灯しません）。

※この時、既にクレセントが解錠していたり、窓やドアが開いていると、そのエリアのエリアランプは赤色に点滅します。

監視エリアに異常が発生した場合

赤色に点滅

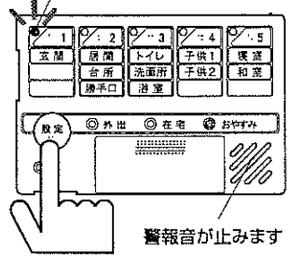
警報音



●警報音が鳴り、異常の発生したエリアのランプが赤色に点滅し、異常を知らせます。

■警報音の停止

赤色に点滅

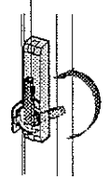


警報音が止みます

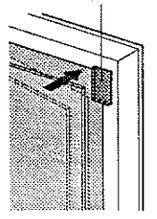
●設定ボタンを1回押します。（警報が止まります。）

■おやすみモードの再設定

SPセンサー
クレセント錠タイプ



SPセンサー
汎用タイプ



①解錠しているクレセントを施錠し直します。（開き窓などを閉めます。）エリアランプが緑色に点滅します。

②P.24の「2-1」の作業を行ってください。

★以上で、おやすみモードが再設定されました。

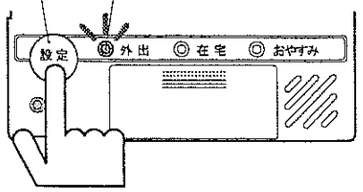
操作方法

3.外出モード

外出時に、すべてのセンサーを一斉に監視状態にします。異常が発生すると警報音が鳴ります。
音量調整バー(P.7参照)を最大に設定することをおすすめします。

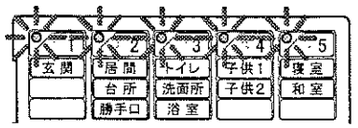
3-1 外出モードに設定します。

① 設定ボタン　緑色に点滅



緑色に点灯

②



①外出ランプが点滅するまで設定ボタンを押します。

②エリア1は待機状態になります。他のエリアは監視状態になります。

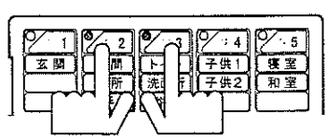
※待機時間中は、外出ランプが緑色に点滅します。監視状態に入ると緑色の点灯に変わります。

※この時、既にクレセントが解錠していたり、窓やドアが開いていると、そのエリアのエリアランプは赤色に点滅します。

ご注意
- P.17で登録した待機時間内にエリア1より退出してください。待機時間が過ぎると警報音が鳴ります。
- 待機時間中は、エリア1からの入退室に限り自由に行えます。エリア1以外の場所は監視状態のため退室はできません。

待機時間内に退室できなかった場合

■警報音の停止　[例]



●警報音を停止します。P.15で登録した解除ボタン(2つのエリアボタン)を押してください。

■外出モードの再設定

●上記[3-1]の作業を行ってください。

3-2 外出中に異常が発生したら…

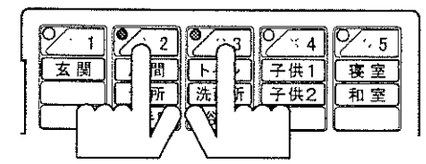
●警報音が3分間鳴り続けます。
警報音を止めるには、P.15で登録した解除ボタンを押してください。

【オプション】外部通報装置を接続すると、指定された電話番号に異常が通報されます。

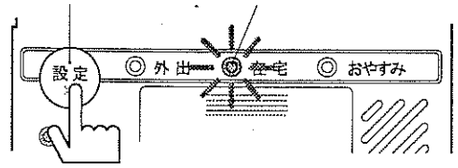
3-3 帰宅時に設定を解除します。

帰宅時に外出モードを解除します。解除は、設定した監視待機時間内に行ってください。時間を過ぎると警報音が鳴ります。
入室は、エリア1(玄関など外出・帰宅時に出入りに使用する場所)からお願いいたします。それ以外のエリアには、監視待機時間が設けてありません。
玄関(エリア1で登録した出入口)を開けると、待機時間中は警告音(プップップッ)が鳴ります。

[例] エリア2ボタンとエリア3ボタン



設定ボタン　緑色に点灯



①P.15で登録した解除ボタン(2つのエリアボタン)を押します。

②在宅ランプが緑色に点灯するまで設定ボタンを押してください。

★以上で、外出モードの解除が完了しました。

ご注意　外出モードを解除する前に、誤ってエリア1以外の窓などを開けてしまった場合、警報音が鳴ります。警報音の解除は、解除ボタンを押してください。

商品仕様

■SPモニター

電源	AC100V (50Hz／60Hz)
定格電力	18W以下
使用電源電圧範囲	AC90V～110V
動作環境	温度：0℃～40℃ 湿度：80%以下（ただし結露無きこと）
使用周波数	特定小電力帯　ARIB　STD－T67準拠
電波受信変調方式	2値FSK方式
送信方式	単向通信
空中線形式	単一型（ワイヤーアンテナ）
停電時バックアップ電池	停電時最大30分対応、満充電時間約2時間
外部接点出力	B接点　使用可能電線径AWG22～AWG28相当品
センサー登録数	最大32
警報音	80dB／m以上
寸法	W220mm×H150mm×D25mm（突起物含まず）

■SPセンサークレセント錠タイプ（R／L）・汎用タイプ

電源	ふらっせる発電
動作環境	温度：－10℃～＋50℃ 湿度：95%以下
防水	防滴仕様　IP03
無線局の選別	テレメータ／テレコントロール用（ARIB　STD－T67準拠）
使用周波数	特定小電力帯　ARIB　STD－T67準拠
電波受信変調方式	2値FSK方式
送信方式	単向通信
空中線形式	単一型（ワイヤーアンテナ）
電波の到達距離	室内見通し：約40m（環境により異なります） 屋外見通し：100m
寸法	SPセンサークレセント錠タイプ：W32.0mm×H173.0mm×D44.5mm SPセンサー汎用性タイプ：W69.6mm×H151.0mm×D21.3mm（突起物含まず）

商品保証

保証書

製品名　セルフパワーシリーズ

品名コード

お買い上げ年月日　　年　　月　　日

保証期間　　年　　月　　日まで

ご使用者

ご氏名

ご住所

TEL

販売店

会社名

住所

TEL

取付責任者　　印

ご注意

●保証書はお買い上げ販売店の記入がない場合は無効となります。
●保証書の再発行はいたしませんので大切に保管下さい。

新日軽株式会社
本社/〒141-0032 東京都品川区大崎1-11-1（ゲートシティ大崎ウエストタワー）

SELFPOWER SERIES

ご注意

本書は、お客様の正常なご使用状態で万が一故障が発生した場合に、本書記載内容に基づき無料修理を行うことをお約束する物です。故障が発生した場合には、製品に必ず本書を添えてご提示の上、修理をご依頼下さい。

保証規定

1.取扱説明書に従った使用状態で、保証期間中に故障した場合には、無償で修理させていただきます。

2.保証期間はお買い上げ後1年間です。

3.保証期間内においても次の場合は有償となります。

(1) 使用上の誤り、不当な修理や改造による故障および破損

(2) お買い上げ後の輸送、移動、落下などによる故障および破損

(3) 火災、地震、水害、異常電圧、その他の天変地異などによる故障および破損

(4) 保証書のご提示がない場合

(5) 保証書の未記入、あるいは字句を書き替えられた場合。

(6) 部品の消耗による交換

(7) 故障の原因が本製品以外（電源、他の機器など）にある場合。

4.本書は日本国内においてのみ有効です。

修理のお問い合わせ
☎ 0120-787-134
（24時間対応）
登録・操作方法に関する訪問サポートの場合は、有料となります。